

# 私たちは、唯一の戦争被爆国として 日本政府に条約の署名・批准を求めます

## 核兵器禁止条約



戦火を逃れ国境に向かうウクライナの子どもたち

### プーチン大統領が核兵器で威嚇

ロシアのウクライナ侵攻で、プーチン大統領は核戦力の特別態勢を指示し、「もし必要になるならば、われわれは保有しているとはったりをかけるのではなく、使用する」と語っています。

### NPT（核拡散防止条約）再検討会議で 最終文書を採択できず

今年8月のNPT再検討会議決議文書からは、保有国の反対で「核の先制不使用」や「核による威嚇の禁止」などの政策採用を促す文言が消えました。妥協を重ね、後退した最終文書もロシアの反対によって決裂しました。これで2回連続で最終文書が採択できず、5カ国だけに保有を認めるNPT体制の限界が指摘されています。

### 批准広がる、核兵器禁止条約

NPTが効力を発揮できない一方、2017年に国連で採択された核兵器禁止条約は、2020年10月に批准要件である50カ国に達し、2021年1月に発効しました。

私たちは日本政府にこの条約の批准を求めると同時に、締約国会議にオブザーバー参加し、唯一の被爆国としてその役割を発揮するよう求めます。

## 署名にご協力ください オンライン署名の手順

\* 新型コロナウイルス感染防止のため、当面はオンライン署名を優先しています。紙の署名を希望される方はお問い合わせください。

1

キーワード「富山 反核医師」で検索して、  
当会HPを表示させてください。



2

トップページの、朱色の「オンライン署名  
はこちらから」をクリックするとオンライン  
署名の受付ページに移動します。



3

- ・クリックして移動した先の署名受付ページに、坂本龍一氏の画像とコメントがあることを確認してください。
- ・右側の署名欄にある「名字」「名前」「Eメールアドレス」に入力します。
- ・団体からのメールを受け取るかどうか、自分のアカウントやコメントを表示させるかどうかのチェックは外すことができます。

## 核兵器廃絶をめざす富山医師・医学者の会

